

## 「お試しアカウント付き並列プログラミング講習会（試行）」実施報告

スーパーコンピューティング部門

2009年7月1日（水）、2日（木）、東京大学情報基盤センター4階413遠隔講義室、および、1階大演習室1にて、「お試しアカウント付き並列プログラミング講習会（試行）」が開催されました。



図 1 当日の講習会の様子

東京大学内および学外における、当センターのスーパーコンピュータの利用を考えているユーザが受講しました。受講者は、学部生 14 名、大学院生・研究員 7 名、研究機関研究員 1 名、大学教職員 4 名、の合計 26 名で、所属は会津大学、電気通信大学、工学院大学、東京工科大学、日本大学、ものづくり大学、筑波大学、東京大学と、多様な機関からの参加者がありました。

受講者には、1 週間有効となる無料スーパーコンピュータアカウント（お試しアカウント）が与えられ、T2K オープンスパコン（東大版）の利用方法、MPI 演習、プログラム基礎演習、並列アプリケーション開発入門講座が 2 日終日の日程でなされました。

当日のプログラムを、以下に載せます。

● 7 月 1 日（水）

9:30 - 10:00 受付

10:00 - 12:00 ノートパソコンの設定、テストプログラムの実行など（演習）  
（講師：片桐孝洋 特任准教授）

13:00 - 15:00 プログラミングの基礎（分割コンパイル）（演習）  
（講師：鴨志田良和 特任助教）

15:00 - 17:00 並列プログラミングの基本（座学）  
（講師：片桐孝洋 特任准教授）

● 7 月 2 日（木）

10:00 - 12:00 MPI プログラミング実習（演習）  
（講師：片桐孝洋 特任准教授）

13:00 - 17:00 MPI による並列アプリケーション開発入門（座学・演習）  
（講師：中島研吾 教授）

16 名の参加者について、講習会に関するアンケートをご提出いただきました。主要な項目の集計結果を以下に載せます。

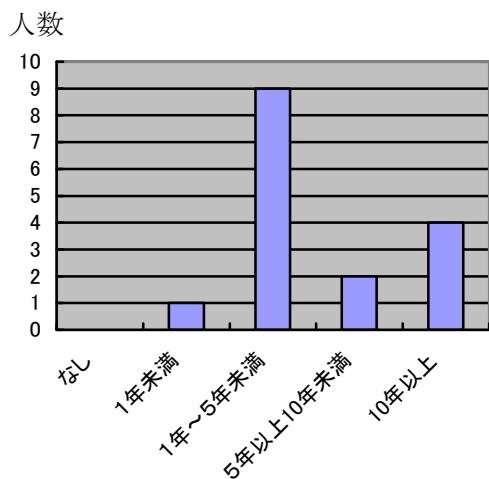


図2 プログラミング歴

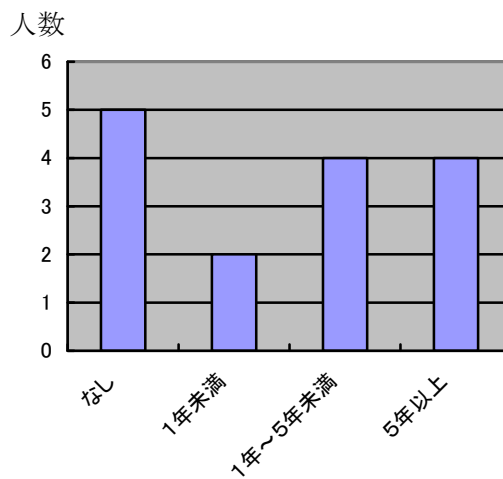


図3 並列プログラミング歴

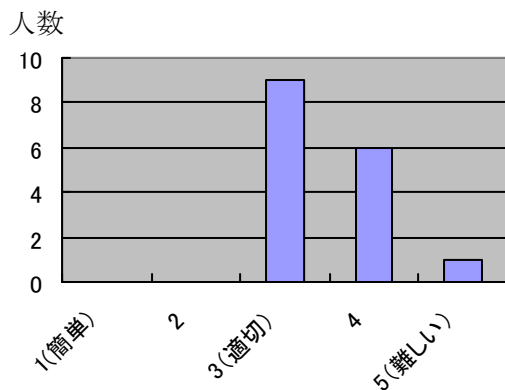


図4 配布資料の内容

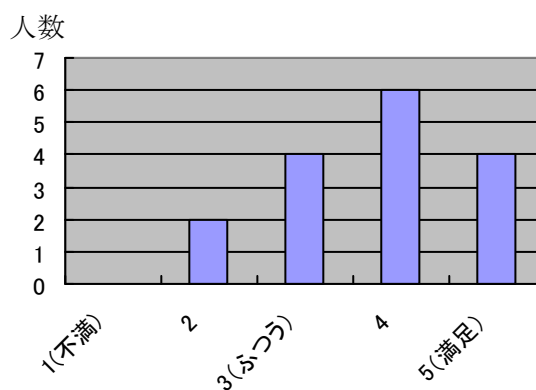


図5 受講した満足度

図5より、平均満足度は3.75です。高い満足度のご評価をいただいております。

本講習会に対するコメントを、以下に載せます。

- サンプルプログラムの場所が分からなかったのが記載してもらえると助かりました。
- プレゼン資料は製本したほうがよいと思う。
- 1時間に10分ぐらいは休みを入れてほしい。
- スーパーコンピュータのお試し期間を2週間に！
- 2日ぐらいが適切。速度的についていけない先生もいらっしゃいました。配布資料は丁寧でよいです。ただし十分な復習が必要です。個別の指導もよかった。夏休み中の開催が望ましい。

本年度、第2回講習会につきましては2009年9月7日(月)～8日(火)、第3回講習会につきましては2010年3月17日(水)に、情報基盤センター4階413遠隔講義室で実施を予定しています。詳細および講習会への申込みは、以下のホームページでご確認ください。

<http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/publication/kosyu/>

以上